

高知大学 部局間合同研究発表会

脱グローバルズムへの構想力

日時 2009年6月3日(水) 3:00~5:00 p.m.

場所 高知大学 朝倉キャンパス

メディアの森6F メディアホール



今回の部局間合同研究発表会は、「脱グローバルズムへの構想力」と題して、本学のグローバル化研究に携わる4人の先生方にお集まりいただき、人文科学・社会科学・音楽学・国際支援学の視点を通して、現行のグローバルズムを乗り越える示唆を得ることを目的としています。

当日は、「グローバル化」という言説自体の歴史的・批判的検討、「国際責任金融」をキーワードにした金融グローバル化のコントロールのあり方、沖縄で歌い継がれてきた「島唄」から見た民衆レベルでの文化の再創造と越境展開、インドネシアでの医療支援やパレスチナ・ガザ地区への支援活動の最前線について、報告をしていただく予定です。多くの方々のご来場を、心よりお待ちしております。

【 報告者と論題 】

-  「**グローバル化（全球化）言説をめぐって**」
丸井 一郎（人文学部）
 -  「**金融グローバル化と国際的責任金融**」
紀国 正典（人文学部）
 -  「**くしまうた／島唄をめぐる再創造とボーダレス現象**」
高橋 美樹（教育学部）
 -  「**グローバル化と国際支援ネットワーク**」
エバ・ガルシア・テル・サス（国際・地域連携センター）
- <司会> 吉尾 寛・岩佐 和幸（人文学部）

< 問い合わせ先 >

岩佐 和幸（高知大学人文学部 国際社会コミュニケーション学科）

TEL: 088-844-8244 / E-mail: kiwasa@cc.kochi-u.ac.jp